

えにわ文化



表紙写真。

写真は6月25日に恵庭ライブミュージック実行委員会が主催し夢創館で開催された「Trio 奏芽コンサート」の一場面。

「奏芽（かなめ）」は本年度新たに化協会の会員に加わったバイオリニスト瀧本志保さんがメンバーとして活躍するアンサンブルです。

「奏芽（かなめ）」は北海道教育大学札幌校の同窓生で組織したユニット、バイオリン瀧本志保さん、ソプラノ河崎和香子さん、ピアノ酒井由紀子さんの国内外で活躍中の癒やしと情熱のアンサンブルです。

当日は文化協会の大塚ひろみ事務局長がアート書道でコラボ出演（写真）。童謡「ふるさと」の歌唱と演奏に合わせ即興アート書道を披露し満員の会場を沸かせました。

●令和5年度の活動

創立50周年記念事業、北海道文化集会の開催などを議決 ～ 令和4年度総会

令和5年度総会を、5月20日(土)午後3時から市民会館中ホールで開催しました。議長には吟友連盟の菅野氏を選出し、提案議案すべてと役員補充案件も滞りなく議決されました。本総会には、ご来賓として恵庭市教育委員会教育長岩淵隆にご出席いただきました。総会終了後、新型コロナで中止していた懇親会を1時間程度開催しました。出席したのは加盟42団体中31団体(委任状9通)でした。以下、議決承認された主な案件は次の通りです。

1. 第68回えにわ市民文化祭

展示発表 10/7～8 市民会館
舞台発表 10/21～22 市民会館
菊花展 11/4～5 はなふる
展示(美術) 11/2～3 夢創館
島松公民館まつり 11/1～3 島松公民館

2. 創立50周年記念事業

(1) 深川アートホール東州館収蔵作品展

期間・会場 10月12日(木)～15日(日)
会場 市民会館(2F) 大会議室・中会議室
入場料 無料

※深川市出身の世界的書家・小川東州氏の業績を記念して建てられた東州館(美術館)の収蔵作品を借用して展示する。小川東州氏は1965年、米国サンフランシスコで個展を開いたのを皮切りに、米欧中各国で個展を開き、日本の書道を芸術として世界に認知させた日本文化普及の功労者。東州館は、画家松島正幸氏をはじめとする道内有名画家作品の収集も盛んで、普段見られない作品を多く収蔵していることから、画家である渡辺貞之館長自ら厳選した作品を借用しての展覧会を企画した。

北海道に、書道を世界の芸術にした書家がいたこと、まだ見た事のない絵画作品を鑑賞することで、北海道文化のすばらしさを実感していただきたい。

(2) 同上記念文化講演会

期日 10月15日(日)14:00
場所 会場にて(入場無料)

講師 東州館館長 渡辺貞之氏(全道展・独立展会員)

(3) 文化協会創立50周年記念式典

(第45回文化協会表彰式兼ねて)

期日 11月12日(日)
場所 市民会館(3F)中ホール
内容 式典・表彰式、祝賀会等

(4) 記念誌発行 1月発行予定

★関連事業(主催/道文団協 主管/恵庭市文化協会)

・「第65回北海道文化集会 in 恵庭～人と人、地域をつなぐ文化の輪～」(入場無料)

日時 11月19日(日)13:00～16:00

場所 恵庭市民会館(3F)中ホール

内容

① 式典・表彰式

② 文化フォーラム

「街に元気を！文化を育てる“恵庭人図鑑”」

・コーディネーター/福津京子氏(ラジオパーソナリティ、J:COM「札幌人図鑑」主宰)

・パネリスト/竹内誠裕氏(ミュージシャン、地域密着・野外音楽祭エコフェス/OR DOOR 代表)、山口龍二氏(一財)来工房代表理事、「北海道歴史舞台 絆花～中山久蔵翁物語」主催者)、大塚芳葉氏(書家、文化協会事務局長)

③ アートステージ

出演団体/箏・星の会、恵庭民謡連合会、チーム絆花、(一財)縄文芸術文化財団＝縄文太鼓

・第5回こどもアールブリュット北海道みらい展恵庭移動展(入場無料)

期間 11月17日(金)～20日(月)

場所 はなふるセンターハウス

・ワークショップ～親子で楽しめる「縄文土器づくり」

期日 11月18日(土)①11:00 ②14:00

場所 はなふるセンターハウス

講師 障がい者就労支援事業所いるば28

参加料 1,500円 親子2,500円(焼き上がり後の送料含む)

3. 石狩管内郷土芸術祭

・舞台部門・表彰式

期日 11月23日(木)

場所 北広島市芸術文化ホール

・展示部門A

期間 12月16日(土)～17日(日)

場所 恵庭市民会館

・文芸部門交流大会

日時 7月23日(日)13:00～

場所 北広島芸術文化ホール

第34回花とくらし展

主催 花のまちづくり推進会議

期間 6月24日(土)～7月2日(日)

場所 花の拠点はなふる(恵庭市南島松828-3)

参加団体 華道協会、アート書道、写真協会、
民謡連合会(峰友会、孝駿会)、中村和子パレ
エスタジオ ※文化協会加盟団体のみ紹介

4. 会則の一部改正

(1) 個人会員制度の創設

近年、恵庭市内において個人で活動する芸術家の増加傾向がみられ、中には文化協会への加盟を希望する方もあることから、個人会員の加盟に門戸を開きました。お互いに新たな文化の刺激を得て協会活動の活性化につながることを期待しています。会費は市内社会教育団体の状況を参考にして、年額1000円としました。

(2) 特別会費

今年の創立50周年記念事業の実施にあたり、近年の高齢化と新型コロナの影響もあって会員減少が続き、自主財源が不足しています。他機関等に支援を要請するにも、協会会員自らが相応の負担をする、努力する必要があると考え、通常会費500円の他に、今年は会員一人300円の負担をお願いすることとしました。(毎年ではありません)

5. 役員改選(補充)

山本弘子副会長(華道協会)からの退任申し出により、これを受けた補充人事です。会場からの立候補は無かったので、事務局提案として次の方を推薦し、賛同の上就任して頂きました。
副会長 藤田令子氏(前展示専門部副部長)
展示専門部副部長 村上陽子氏(華道協会)

50年前の文化協会



恵庭市文化協会

会長 高橋正彰

今年、文化協会は設立されて50年の節目を迎えます。50年前の昭和48年はどんな年だったか、

歴史を紐解くと、日本列島改造論で土地価格が暴騰し、第4次中東戦争が勃発したことで第1次石油危機が起き、国民はトイレットペーパーの買い出しに狂奔するという社会現象が起きました。恵庭では恵庭市総合計画がスタートし、市の花「すずらん」、市の木「イチイ」が制定され、郷土芸能「すずらん踊り」が始められました(「すずらん踊り」も今年50年です)。市政施行3年後で、「市」としての体制作りが着々と進む中での「恵庭市文化協会」の誕生でした。

設立記念事業は翌年1月21日、恵庭小学校体育館で開催した演劇「泥かぶら」(劇団新制作座)の公演でした。東京から劇団を呼んで公演を主催することに、関係者の高揚はいかばかりであったか。この時の公演は会場が観客で一杯になり大成功。文化協会になったからできた!と自信をつけた事業でした。

他に、強烈に印象に残っているのは昭和54年1月の恵庭市民会館記念「飛橋」公演です。恵庭市公民館の老朽化で建て替えられた、現在の市民会館のこけら落とし公演を自分達でやろうと脚本、キャスト、スタッフの、舞台装置を操作する以外の仕事を、文化協会加盟団体総勢850人で実施したことです。まさに「手作り文化」でした。

その後も、歴代会長のもと、役員、事務局、会員の頑張りでここまでやってきました。近年は価値観の多様化、高齢化、新型コロナ等で会員減少が続いて大変ですが、文化協会の役割は変わりません。市民の皆様に、文化芸術の楽しみを届けることに頑張りましょう。

●令和4年度の活動報告

主催事業「第4回誘い展」等実施

新型コロナウイルス3年目となった昨年度は感染防止策の徹底、ワクチン接種等が進んだことから、対策を進めながら各種事業を展開しました。3年振りに開催した市民文化祭、主催事業の「誘い展&ギャラリーコンサート」「恵庭市交流都市芸術祭」等、入場者数は伸び悩みましたが、参加者の意欲を維持することに成果があったと認識しています。

- ・定期総会 5月21日(土) 市民会館
- ・第67回えにわ市民文化祭 10月8日～11月6日 市民会館、夢創館、はなふる
- ・第45回島松公民館まつり 11月1日～3日
- ・第44回恵庭市文化協会表彰式 11月5日
- ・主催事業「第4回誘い展&ギャラリーコンサート」3月18日夢創館で実施。参加者約90名



市内在住の音楽家滝本志保さん(vo)と佐藤さん(ピオラ)のデュオコンサート。

- ・少年少女文化体験事業 中止
- ・会報発行 会報No.42を発行
- ・ホームページ 文協、加盟団体情報を随時掲載
- ・石狩管内郷土芸術祭

舞台発表兼表彰式 9月11日(日)石狩市



恵庭民謡連合会の演奏

展示発表(Aブロック) 11月19～20日千歳市
文芸交流大会 7月28日(日)当別町

文化協会賞等受賞者

(敬称略)

●恵庭市文化協会表彰式 (R4. 11. 5 市民会館)



文化振興賞／小幡トモエ (74歳・恵庭吟友連盟＝日本詩吟学院北海道樽前岳風会恵庭支部)、川上百合子 (94歳・恵庭民謡連合会)、露木陽子 (54歳・恵庭美術協会) 星野孝司 (82歳・恵庭吟友連盟－日本詩吟学院北海道樽前岳風会恵庭支部)

●石狩管内文化団体協議会表彰 (R4. 9. 11 石狩市) 文化賞／山本弘子 (文化協会副会長)

●恵庭市文化功労者表彰 (R4. 11. 2 市民会館) 文化奨励賞／長坂榮子 (79歳・恵庭美術協会) 文化振興賞／宮雅章 (83歳・恵庭民謡連合会)、 石田貢 (85歳・科学 (花苗研究))

各種大会・公募展等入賞入者

事務局で把握している令和3年の情報をご紹介します。(協会加盟団体に所属している方を掲載)

第69回写真道展 (北海道写真協会・北海道新聞社)

第1部(自由) 3席／佐野ミヨ 入選／菅原恵子、中岡正美、服部健治、森崎義和
第3部(ネイチャー) 入選／菅原恵子、佐野ミヨ

第63回北海道書道展 (北海道書道連盟・北海道新聞社)

第1部(漢字) 特選／福家慶華 入選／外山華雪、中村飛鳥、山口春美
第4部(詩文書) 入選／国谷美菜、鈴木恵岳

★第67回えにわ市民文化祭・交流都市
芸術祭PHOT



文化祭展示部門



文化祭展示部門



文化祭舞台発表ー大正琴



文化舞台発表ーフラダンス



文化祭舞台発表ー詩吟



文化祭ー菊花展（会場は「はなふるセンターハウス」）



市民文化祭ー民謡



第4回恵庭交流都市芸術祭（R5.2.23～26 夢創館）

第 33 回全道シルバー作品展（道文団協・道社協）
写真の部 北海道知事賞/前田敏雄、北海道社会
福祉協議会会長賞/加藤憲秋、北海道文化団体
協議会会長賞/森崎義和

■加盟団体の主な事業(令和 5 年度)

- ・第 54 回恵美展&美術協会ゆかりの作家展
7 月 6 日(木)～9 日(日)
10:00～18:00 (最終日は 16:00 迄)
恵庭市民会館大会議室・中会議室
創立 50 周年記念イベント
★Dr.イクールさんと子どもたちによる公開制作
7 月 8 日(土)14:00～ 大会議室
★土田英順チェロ演奏会（東日本チャリティコンサート）
7 月 9 日(日)13:30～ 大会議室
- ・恵写展 7 月 21 日(金)～31 日(月) はなふる
- ・日本詩吟学院認可北海道樽前岳風会恵庭支部
創立 45 周年記念吟道大会
9 月 24 日(日)10:30～ 恵庭市民会館中ホール

●恵庭市文化協会役員名簿

役職名	氏名	所属団体	
会 長	高橋正彰	市民文芸の会	
副会長	武藤光一	美術協会	
	和田正道	吟友連盟	
	藤田令子	レザークラフト研究所	新
企画部長	渡辺信子	西崎流緑森会（日舞）	
舞台部長	石塚耕平	吟友連盟	
同副部長	中村和子	中村和子バレエスタジオ	
	高見真理子	大正琴萌季会	
展示部長	加藤憲秋	写真協会	
同副部長	村上陽子	華道協会	新
文芸部長	佐川富子	こぶし俳句会	
生活文化部長	高山喜代子	アザレア会	
監 査	福江 守	クラウン歌謡学院恵庭	
	森川悠子	花柳徳静会（日舞）	
会 計	吉野美樹	大野社交ダンスサークル	
事務局長	大塚芳葉	書道連盟	
事務局次長	水高和彦	美術協会	

(任期/令和 4 年 5 月 21 日～令和 6 年 3 月 31 日)

求む！ ホームページ掲載情報

文化協会では、加盟団体が主催する、又は会員
が参加出演する文化情報をホームペーに掲載して
います。開催予告、あるいは結果報告(作品が特選
をとった、入選した等も)でも OK です。恵庭の文
化協会、加盟団体は頑張っているという
姿勢を見せることができますので、遠慮なく情報
をお寄せ下さい。一定の書式はありますが、メモ
でも構わないので、とにかくお知らせください。
恵庭市文化協会のホームページは「恵庭市文化協会」
又は「eniwa bunka .orc」で検索でき
ます。 QR コードからも可 ⇒
連絡先 大塚事務局長宛て



令和 4 年度新規加盟団体

劇団えにわーず（スコープ三味線 中村栄美子代
表 Tel:34-1496）
ギターアンサンブル・ミューズ（越智節子代表 Tel
/9028156451）

令和 5 年度個人会員 竹内誠裕（エコフェス）、
滝本志穂（バイオリン奏者）

計 報

喜井久雄さん（令和 4 年 8 月 30 日死去。享年 91
歳。文化協会元副会長 S51～54 年・理事長 S58～
61 年、書道連盟）

文化の仲間を募集しています！

会社を定年退職したけれど毎日何もすることが
ない、退屈だ～。そんな方が会員の周りにいらっ
しゃいませんか？ 人生 100 歳時代を心ゆたかに
有意義に過ごすためにも、ぜひ文化の趣味を持つ
よう勧めて下さい。まずは見学でもよし。

文化協会には様々な団体が加盟しています。興
味関心を覚える団体があれば、是非問い合わせる
ようお話してください。直接はどうも、という場
合は事務局に一度お電話下されば適切に対応しま
す。文化のセールスは人助けと思って、大いに世
話を焼きましょう。

＜文化協会組織状況 R5.5.20 現在＞

加盟団体	4 2 団体
会員数	6 0 0 名